

より、そう、電柱サーチ  
(電柱・鉄塔位置情報検索サービス)  
取扱説明書

---

東北電力ネットワーク株式会社

## (1) 利用環境

- はじめに ..... 4
- 利用環境 ..... 4

## (2) 注意事項

- Cookie情報の利用について ..... 5
- ブラウザについて ..... 6
- ブラウザの操作 ..... 6
- ナビ機能について ..... 6
- 鉄塔データについて ..... 6
- 印刷等の禁止 ..... 7
- ログオフについて ..... 7
- 登録データの出力について ..... 7

## (3) URL設定とID・PW

○「電柱サーチ」のURL .....	8
--------------------	---

## (4) 画面の説明

○検索画面 .....	10
○地図画面 .....	12

## (5) 検索方法

○住所検索 .....	14
○設備検索 .....	16

## (6) 操作説明

○ナビ	18
○シンボル位置情報共有	21
○パスワード変更	22
○設備の再検索・表示	23
○ペグマン位置復帰	25
○検索画面表示	26
○ストリートビュー表示切替	27
○設備名称表示切替	28
○地図・航空写真表示切替	29
○測定モード	30
○メモ情報登録機能	31
○現在地表示	34

## 【はじめに】

本システムは、電柱・鉄塔位置を検索しGoogleマップ上に表示することで、Googleマップが持つストリートビュー等様々な機能を有効活用して業務の効率化を図るシステムです。

## 【利用環境】

- Android、またはiOS(※)を搭載するスマートフォン、タブレット及びWindows10以降のOSを搭載したパソコンで利用可能です。Windowsモバイル端末など、一般に流通していない端末は対象外となります。  
(※最新バージョンでのご利用をお勧めしております。)
- 使用するブラウザは「Edge」「Chrome」「Safari」「Firefox」を推奨しています。IEは来年のサポート終了以降、動作しなくなる可能性があります。(EdgeのIEモードも同様です。)
- お客様の会社内のインターネット環境について社内規定等によりセキュリティ設定やアクセス先制限をしていると、利用できない場合があります。

### 【Cookie情報の利用について】

- プライベートモードや端末に履歴を保存しない設定では使用できません。
- 本システムはCookieを使用しますので、端末内にCookie情報の保存が必要です。プライベートモードや履歴を削除する設定で使用すると、2回目のアクセスで認証エラーが発生し、管理者による認証解除が必要となります。初回アクセス前に端末の設定をご確認ください。(Cookieの設定方法については[こちら](#)をご確認ください。)
- なお、認証エラー時は「別の端末でログイン履歴があります。管理者に連絡してください」というメッセージが表示されます。
- 端末に複数のブラウザがインストールされている場合で、最初にアクセスしたブラウザ以外のブラウザでアクセスすると、認証エラーになります。ブラウザを変更するときは、管理者による認証解除が必要です。
- 同一端末で複数のブラウザを使用する場合は、ブラウザごとにIDが必要です。  
(例: FirefoxとChromeがインストールされている環境で、最初にFirefoxでアクセスした後、Chromeでアクセスすると、Chromeのアクセスは認証エラーとなります。  
Firefoxはそのまま利用できます)
- PCでのご利用で、マルチユーザー設定により一つのPCを複数の方で共用している場合、ユーザーごとにIDが必要です。

※認証エラーや利用端末の変更等は[お問い合わせフォーム](#)よりご連絡ください。

### 【ブラウザについて】

「(1) 利用環境」で示したブラウザ以外のブラウザでは、本システムが動作しない場合があります。本システムご利用時は、利用環境に示したブラウザをお使いください。

### 【ブラウザの操作】

システム操作中に、「戻る」「進む」は使用しないでください。ログイン画面に戻る場合がありますので、その場合は再度ログインしてください。

### 【ナビ機能について】

- Googleマップのナビ機能を利用して、現地までのナビが出来ます。
- iPhone、iPadでは端末に標準搭載されている地図によるナビが開きます。
- Windows PCではGoogleマップのナビ機能がサポートされていないため、ルート検索のみとなります。

### 【鉄塔データについて】

鉄塔データは、エリアの選択(東北6県および新潟県)に関わらず全データを検索対象としています。鉄塔を検索する場合には、設備名称(鉄塔番号)を入力してください。

### 【印刷等の禁止】

本システムはGoogleマップの機能を利用しており、Googleの利用規約に従い使用していただきます。利用可能範囲等については、Googleの利用規約を確認ください。

### 【ログオフについて】

本システムの利用後は、画面左上のログオフボタンにてログオフを実施してください。ログオフ前にブラウザの「×」などで画面を閉じた場合、次回ログインでエラーが発生する場合があります。

### 【登録データの出力について】

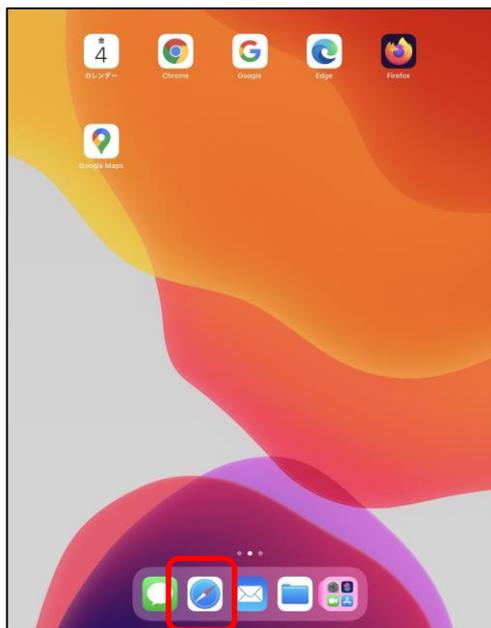
本システムから、電柱や鉄塔の位置情報データや登録したメモの情報を出力することはできません。閲覧のみ可能となっています。

本システムは、クラウドサーバ上に置いたアプリケーション、データベースにアクセスして利用します。そのため、端末へアプリをインストールする必要はありません。

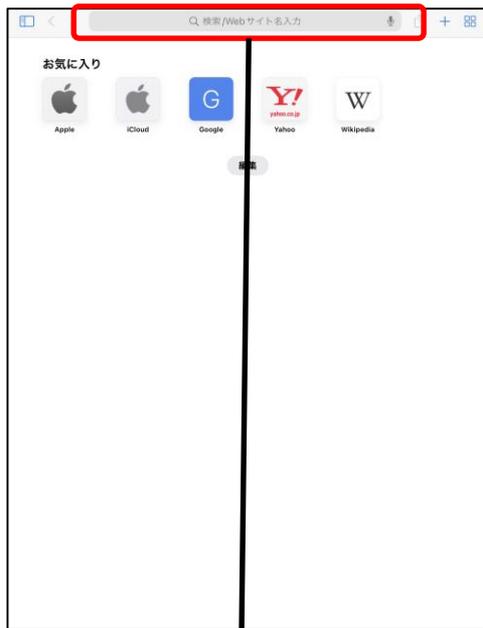
ブラウザに本システムのURLを入力し、アクセスするとID・PW入力画面になります。

【電柱サーチのURL】

<https://nw-tohokuepc-densearch.appspot.com>



ブラウザを立上げ



ここに【電柱サーチのURL】を入力する



当社から連絡されるID・PWを入力してログイン

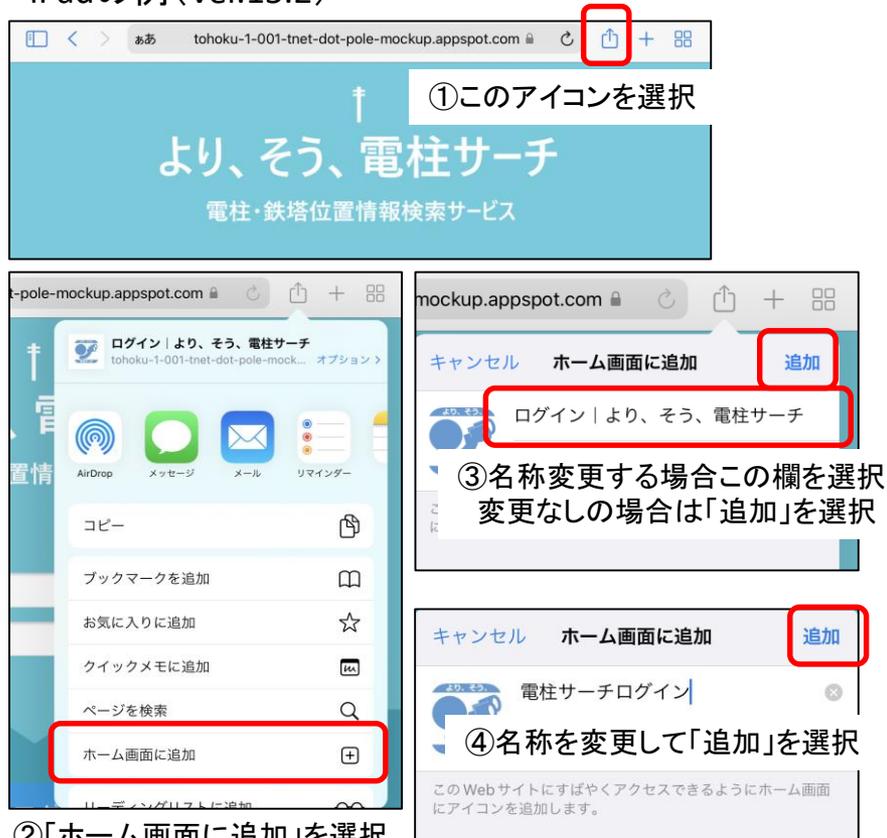
端末とIDはシステムで関連付けされるので、他の端末で同じIDを使えません。

端末を変更する場合は、問い合わせフォームよりご連絡ください。

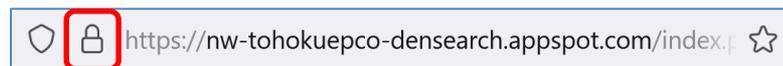
※画面はiPadの例です

ホーム画面へアイコンを設定する方法は、OSやブラウザにより異なります。

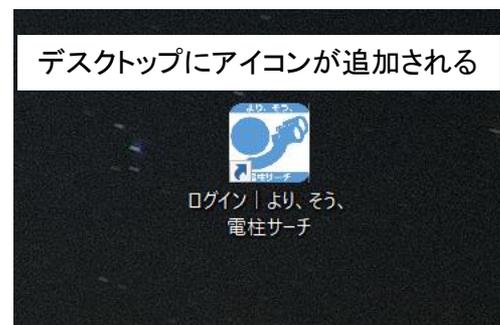
iPadの例(Ver.15.2)



PCの例(Firefox Ver.97.0.1)



①このアイコンをデスクトップ画面にドラッグする



②名称変更は、このアイコンを右クリックして表示されるメニューの「名前の変更」から実施



ログイン後、最初に検索画面が出ます。  
ここで対象設備を検索します。検索方法は、住所検索と設備検索の二種類です。

### 【検索画面の構成】

住所検索欄



設備検索欄

検索画面を  
閉じます

設備検索欄を  
開閉します

設備検索結果表示欄(結果表示は100件まで)

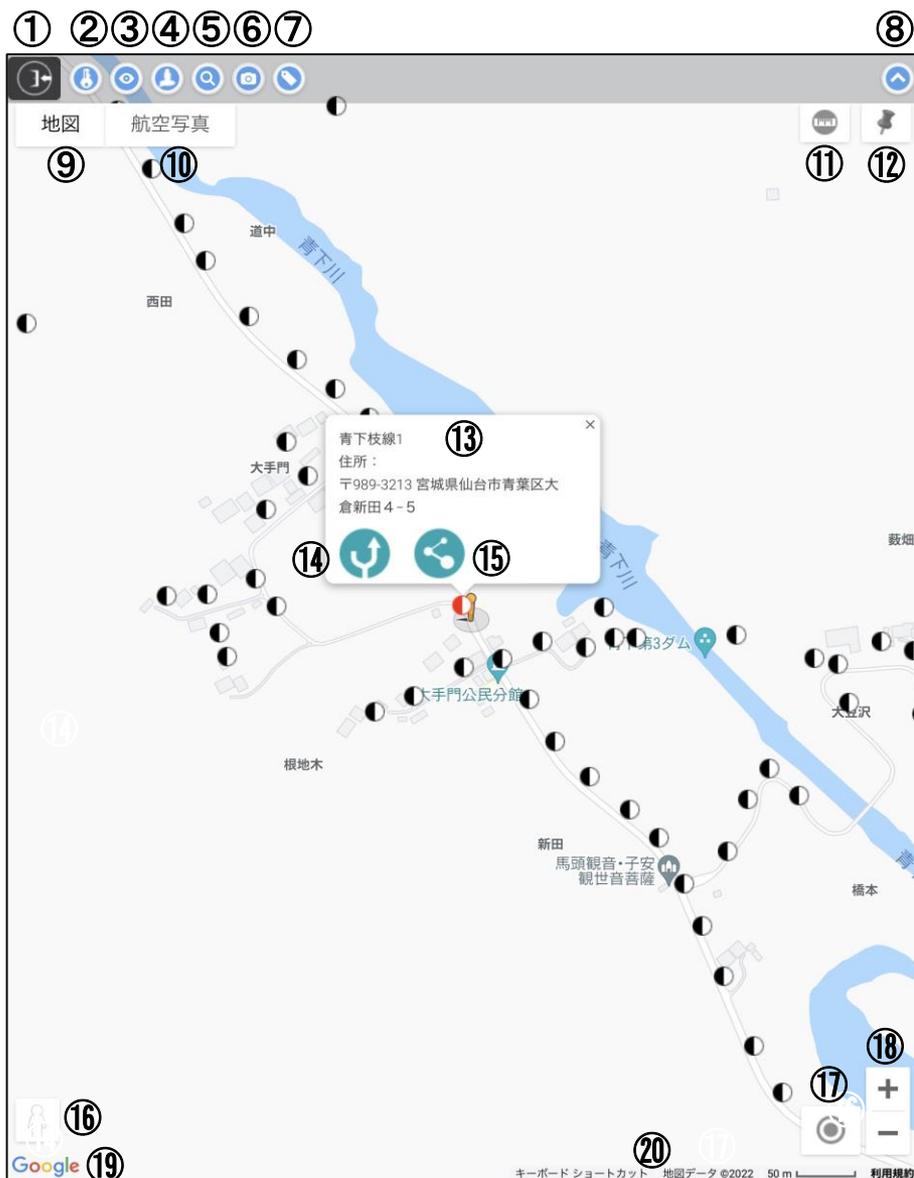
※住所検索で地図を表示させる場合  
設備を地図上に表示させるためには  
「県選択」は必須です。

### 【アイコンと入力欄】

The screenshot shows a search interface with the following elements:

- ① 住所入力欄: 住所
- ② 住所検索
- ③ 県選択(必須)
- ④ 電力センター
- ⑤ 設備名 例) 赤尾線12東1
- ⑥ クリア
- ⑦ 設備検索

- ①住所入力欄:住所、建物名などを入力します
- ②住所検索アイコン:住所検索を実行します
- ③県選択欄  
※必ず選択が必要です
- ④電力センター選択欄  
※選択は任意です
- ⑤設備名入力欄:電柱名、鉄塔名を入力します  
※名称は一部だけでも検索可能です
- ⑥クリアアイコン:検索項目をリセットします
- ⑦設備検索アイコン:設備検索を実行します



- ① ログオフ
- ② パスワード変更
- ③ 設備シンボルの再表示
- ④ ペグマンが画面中央に来るように地図を移動
- ⑤ 検索画面表示
- ⑥ ストリートビュー表示ON-OFF
- ⑦ 設備シンボル名称表示ON-OFF
- ⑧ アイコン列表示ON-OFF
- ⑨ Googleマップ表示
- ⑩ 航空写真表示
- ⑪ 距離測定モードON-OFF
- ⑫ メモ情報登録ON-OFF
- ⑬ 設備シンボルの情報表示
- ⑭ ナビ起動
- ⑮ 設備シンボル位置情報共有
- ⑯ ペグマンのホームポジション  
検索位置にストリートビューが無い場合、ここにペグマンが表示されるので、ここから目的地付近へドラッグする
- ⑰ 現在地へ地図移動ON-OFF
- ⑱ Googleマップ拡縮
- ⑲ Googleマップ立上げ  
電柱ナビで開いている場所と同じ場所のGoogleマップが別画面で開きます
- ⑳ 縮尺、権利表記など



Googleマップ側(上段部分)の各アイコンは前頁参照

- ②① Googleマップとストリートビューの表示範囲を変えるスライダー
- ②② ストリートビューを単独で開く  
電柱サーチで表示中のストリートビューを、  
電柱サーチと別の画面で開きます
- ②③ ストリートビューの拡縮
- ②④ 撮影年月、権利表記など

※ストリートビューがない場所では、ストリートビュー画面がグレイになります。その場合は、前頁①⑥の場所にペグマンがあるので、ドラッグして青線のある場所に移動してください

電柱サーチは「住所検索」と「設備名検索」の二種類の検索方法があります

### 【住所検索】

#### ①住所入力欄

この欄に検索する住所を入力します。  
住所の一部分だけでも検索されます。**【注意点1】**  
ひらがな検索や建物名・ランドマークでも検索可能です。

#### ②県選択(必ず選択してください)

検索する住所の県を選択してください。**【注意点2】**

#### ③住所検索アイコン

住所入力・県選択後、このアイコンで検索を実行します。  
画面が検索先住所のGoogleマップに変わります。  
地図が表示されたら、設備シンボルの再表示アイコン  
で設備シンボルを表示します。

※再表示アイコンは(4)画面の説明:地図画面の③



#### 【注意点1】

住所の一部入力で検索をした場合、同じ名称の別の場所を表示する場合があります。

(例)「一番町」と入力すると東京都千代田区の「一番町」の地図を表示

「仙台 一番町」で、仙台市青葉区の一歩町を表示

#### 【注意点2】

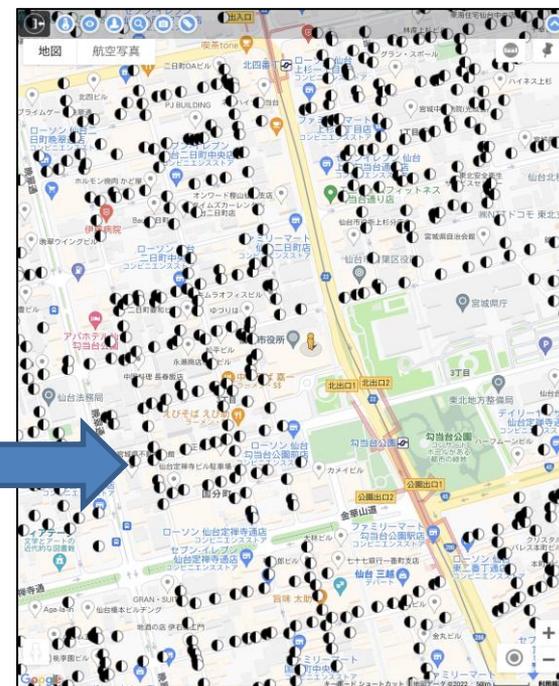
「①住所入力欄」に入力した住所と、「②県選択」で選択したエリアが異なると、地図は表示されますが設備シンボルは表示されません。②は必ず選択してください。

(例)②で青森を選択した状態で①に仙台市を入力すると、地図は出るが設備は表示されない

## 住所検索例



住所欄に「仙台市」を入力  
県選択は「宮城」を選択  
住所検索を実行



Googleマップが仙台市を表示したら再検索アイコンを選択  
※表示地図はGoogleマップが持つ住所に依る

設備シンボルが表示される

## 【設備検索】

住所  住所検索

① 県選択(必須)

② 電力センター

設備名 例) 赤尾線12東1  ③

④ クリア  ⑤

⑥	仙台電力センター	青下枝線1	電柱	<input type="button" value="表示"/>
	仙台電力センター	青下枝線1-A	電柱	<input type="button" value="表示"/>
	仙台電力センター	青下枝線1-B	電柱	<input type="button" value="表示"/>

- ① 県選択(必ず選択してください)  
県選択は必須です。必ず選択してください。
- ② 電力センター  
電力センター選択は任意です。
- ③ 設備名入力欄  
例示を参考に検索する設備名称を入力してください。  
名称は一部分だけでも検索されますが、その場合目的の設備が結果に出ないことがあります。
- ④ 検索結果のリセット  
県選択や検索結果をクリアし、検索の初期表示に戻ります
- ⑤ 設備検索の実行
- ⑥ 検索結果表示欄(検索結果のサンプルを記載しています)  
検索結果の表示は最大100件です。  
101件以上は表示されないなので、②や③で対象を絞ってください

### ※鉄塔データの検索について

鉄塔の位置情報を検索する場合は、必ず③の設備名を入力してください。

①のドロップダウン選択「鉄塔」、または①各県選択後の②のドロップダウン選択「鉄塔」のいずれでも検索結果は同じです。

## 設備検索例

住所 住所検索

宮城

電力センター

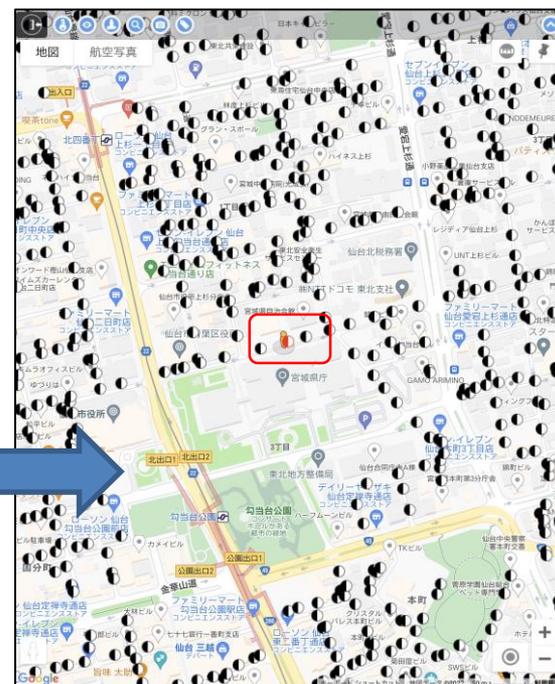
北一東線

クリア 設備検索

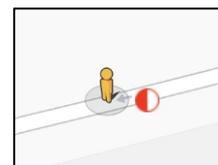
設備名欄に「北一東線」を入力  
県選択は「宮城」を選択  
設備検索を実行

宮城		
電力センター		
北一東線		
クリア 設備検索		
仙台電力センター	北一東線1	電柱 表示
仙台電力センター	北一東線1-A	電柱 表示
仙台電力センター	北一東線10	電柱 表示
仙台電力センター	北一東線11	電柱 表示
仙台電力センター	北一東線12	電柱 表示
仙台電力センター	北一東線13	電柱 表示
仙台電力センター	北一東線14	電柱 表示

検索結果一覧が表示されるので、  
目的の設備の「表示」を選択



設備シンボルが表示される  
表示選択した「北一東線10」が  
地図中央に赤で表示される  
ストリートビューがある場所では、  
ペグマンも中心に移動する



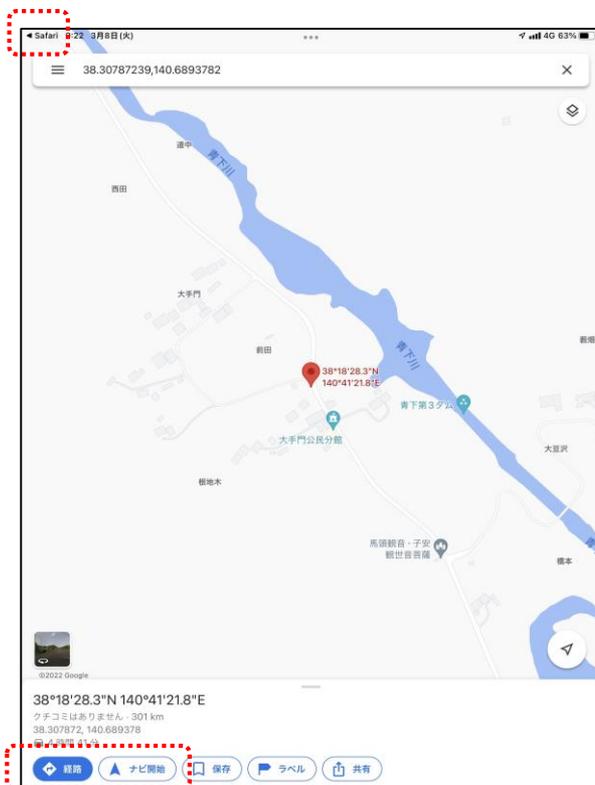
上図中心部の拡大

設備位置やメモ情報登録位置へGoogleマップのナビゲーションができます



①設備シンボル吹き出し内のナビアイコンを選択

※メモ情報登録位置へのナビも、メモピンを選択して表示される吹き出し内の同じアイコンです



②Googleマップが立ち上がりシンボルの位置にピンが表示されます

以後の操作はGoogleマップの操作になります。  
画面下の「経路」を選択すると、経路候補の表示、出発地の設定、交通手段の選択、道順の確認などができます。  
ナビは、画面下の「ナビ開始」または経路候補の表示画面に出る「開始」を選択するとナビがスタートします。

電柱サーチへ戻るときは、画面左上の「Safari」を選択してください。

iPhoneやiPad搭載の地図ソフトでも、バージョンアップにより高速道路や有料道路の利用有無等が使えるようになりましたが、一時的にGoogleマップに切り替えて使用する場合は下記の方法が簡便です。

①目的のシンボルをタッチして共有機能を選択



②宛先に自端末のメールアドレスを入力して送信



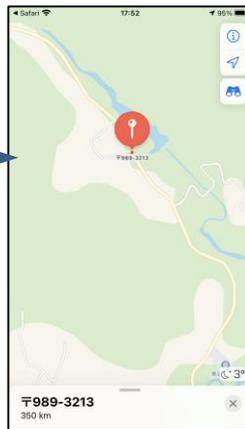
③自端末に着信したメールの本文にあるURLをタップ



④Web版Googleマップが立ち上がるので、ナビ開始



ナビアイコンをタッチすると、iOSに搭載されているマップが立ち上がる  
※このマップでもナビできます



iPhoneやiPadにGoogleマップアプリをインストールすると、常時Googleマップでナビをすることができます。

GoogleマップをAPP Storeからインストールし、下記の設定をしてください。

①Safariのアドレスバーにある「ああ」をタッチ



②メニューが開くので、「Webサイトの設定」をタッチ



③「デスクトップ用Webサイトを表示」をONにして完了をタッチ



④電柱サーチのナビでGoogleマップが立ち上がる



「ああ」は「AA」のようになっている場合もあります

注:この設定は、iOSのバージョンアップなどで外れてしまうことがあります  
その場合は再度設定をおこなってください



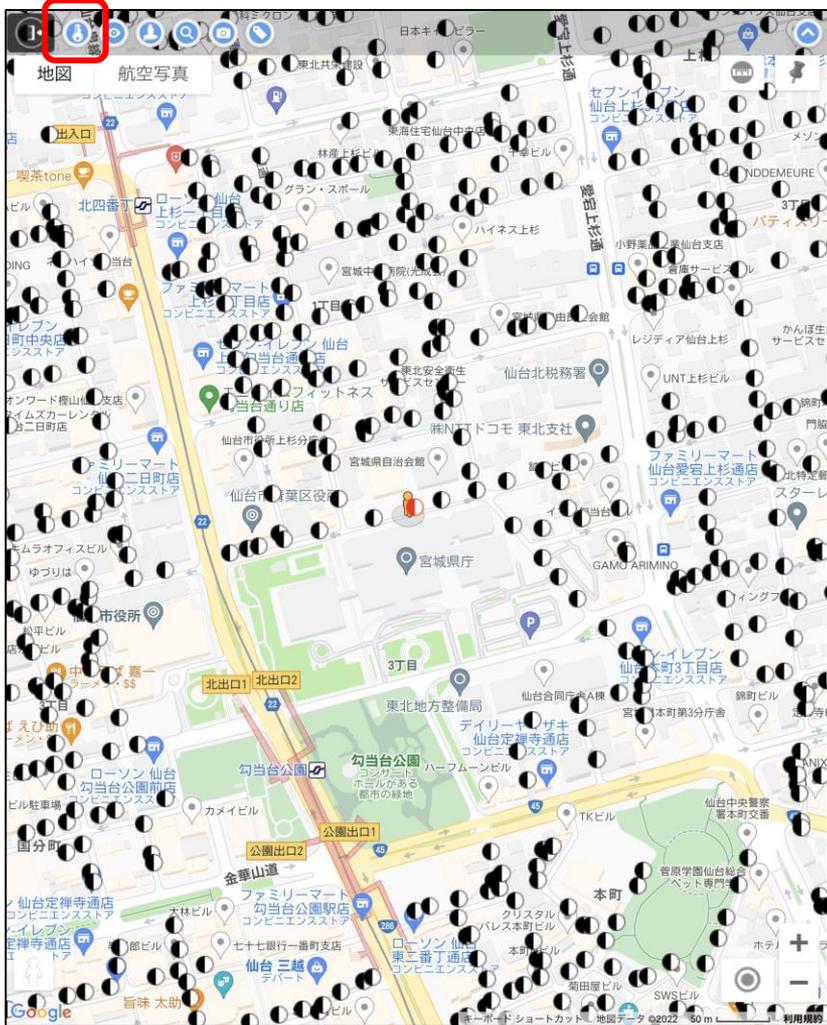
①情報共有アイコンを選択



②端末に設定されているメールソフトが起動するので、あて先を入力して送信

※一部、使用できないメールソフトがあります  
その場合、本文にURLが入りません  
使用するメールソフトを変更してください

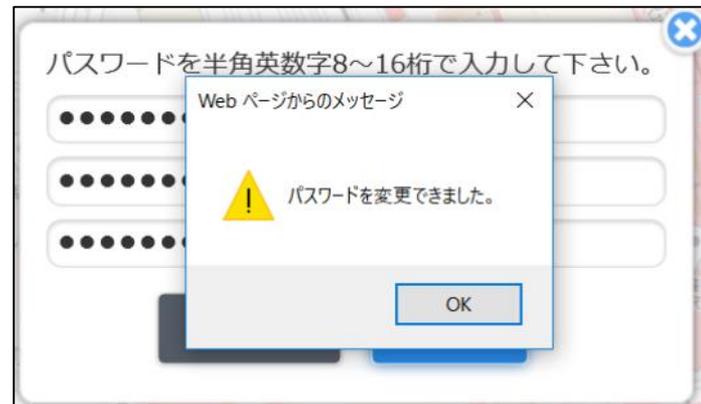
## ①パスワード変更を選択



## ②パスワード変更画面が表示される。 新旧パスワードを入力して変更をクリック



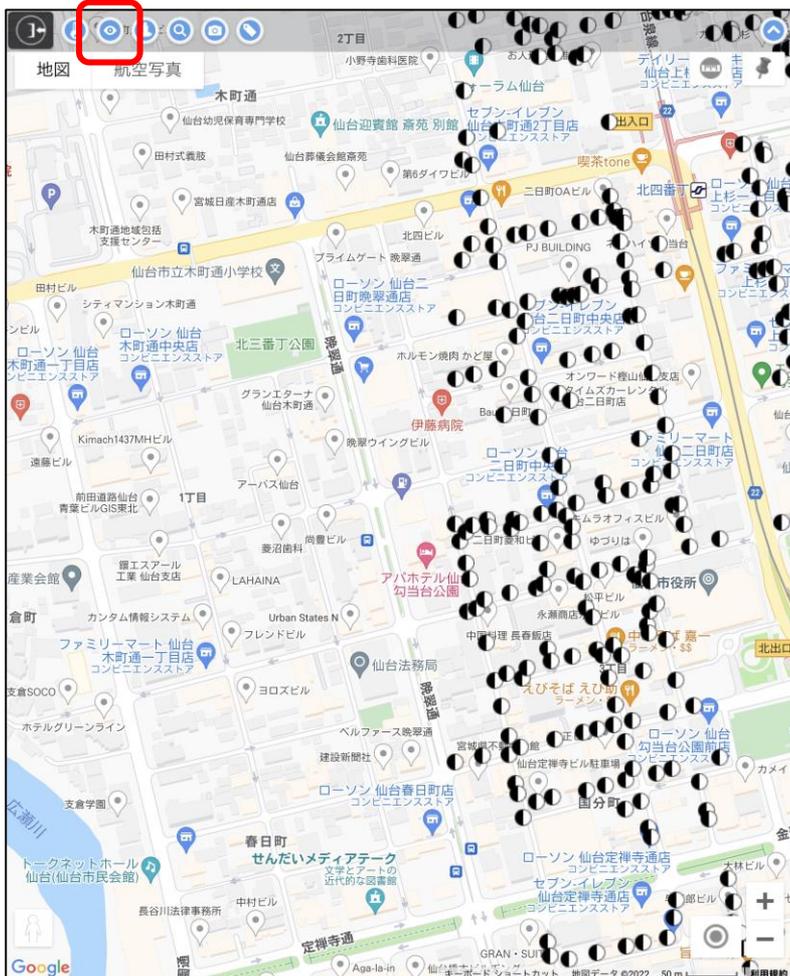
## ③変更完了



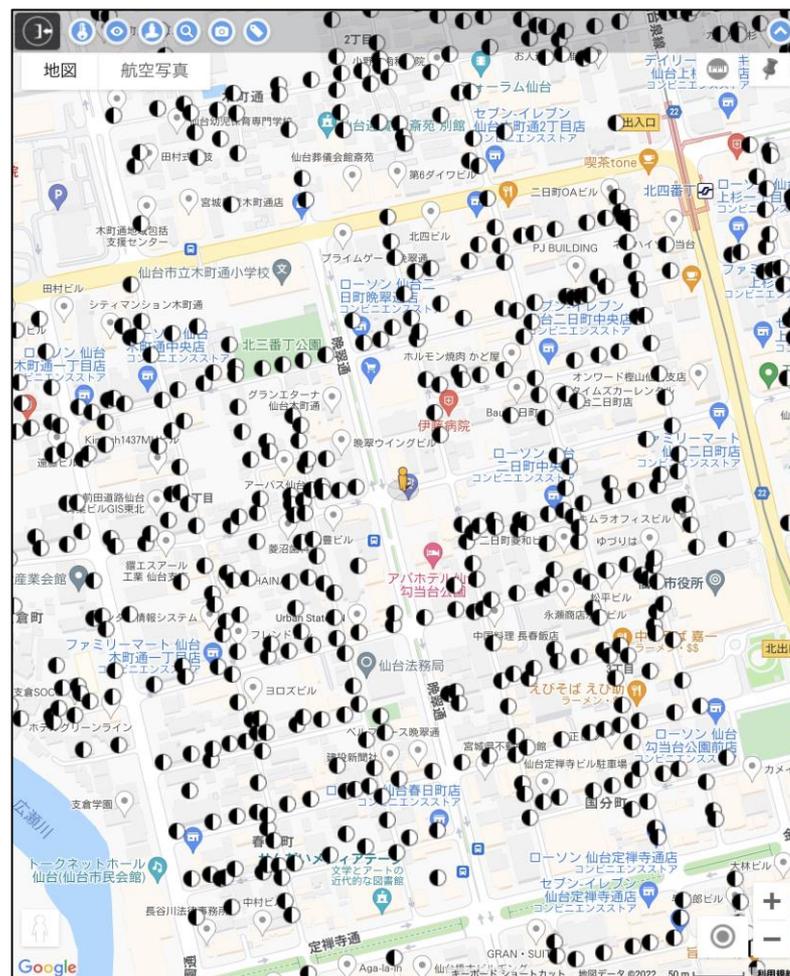
※エラーメッセージが出た時は再入力する

地図を移動して設備表示範囲外になった場合、再表示アイコンで地図表示範囲の設備を表示する

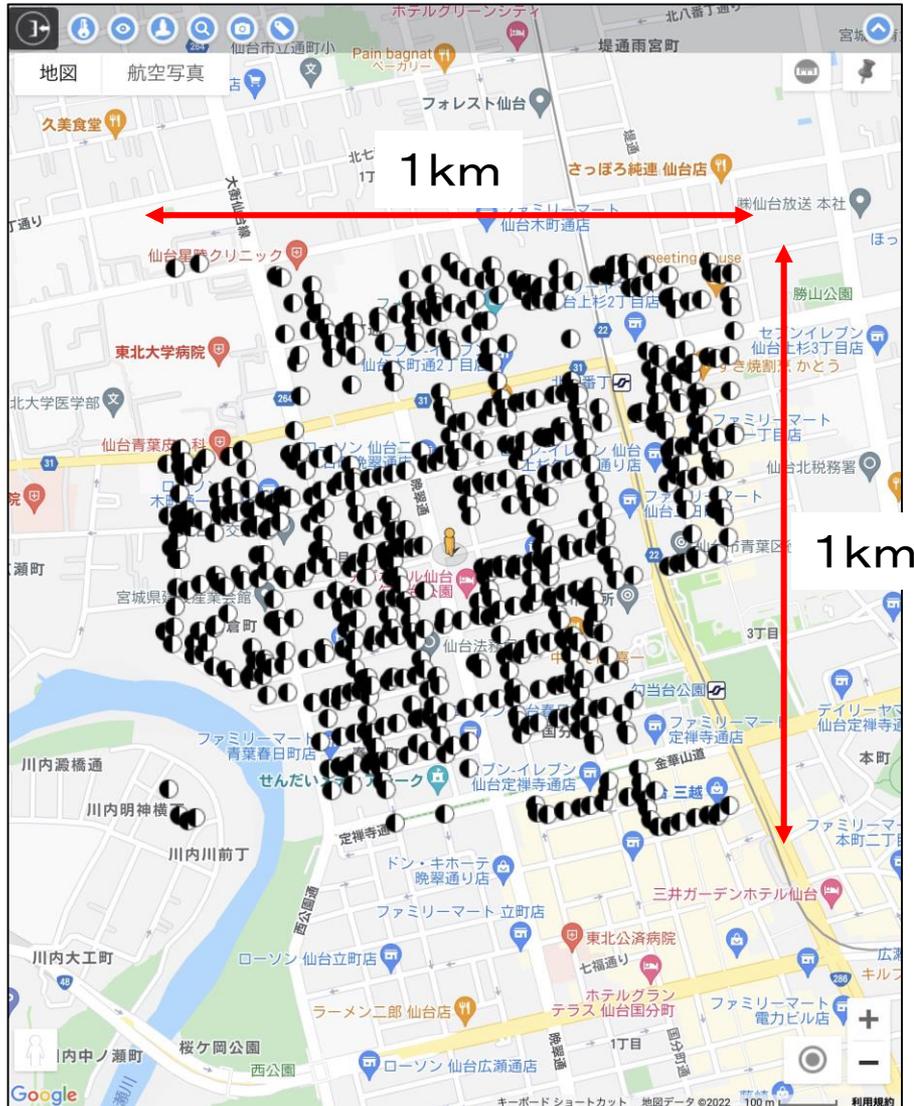
## ①再表示アイコンを選択



## ②地図中心から1km四方の範囲の設備を表示

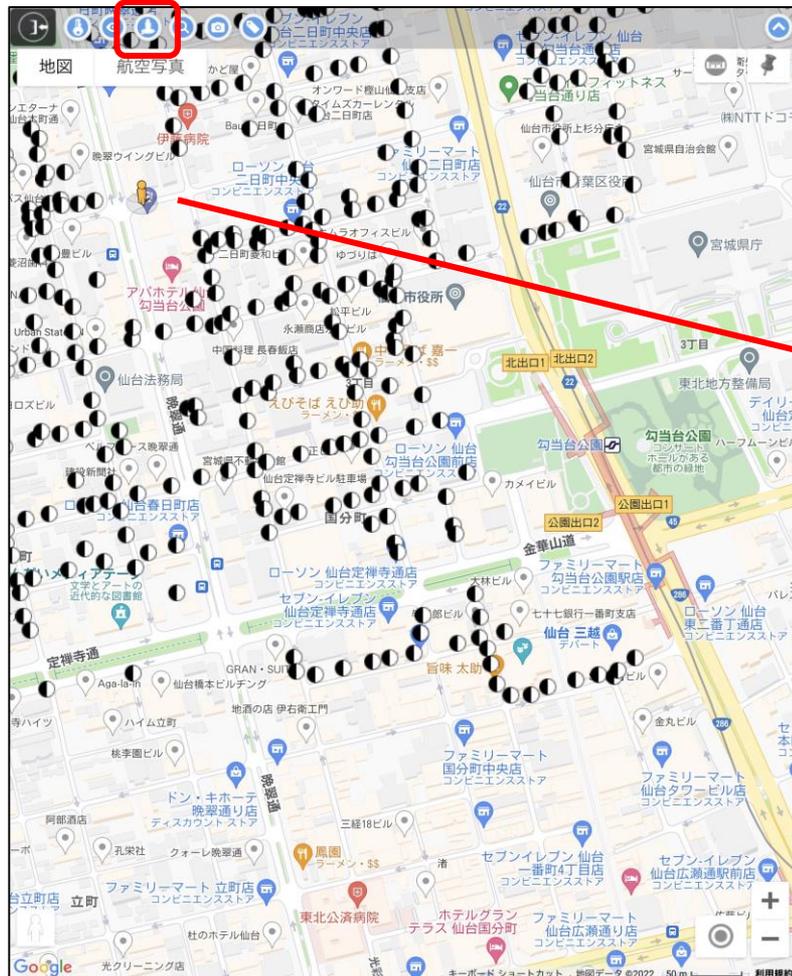


このシステムは、検索した設備または地図の中心から1km四方の範囲の設備を表示します  
地図を移動してこの範囲を外れた場合、再表示アイコンで設備を再表示してください

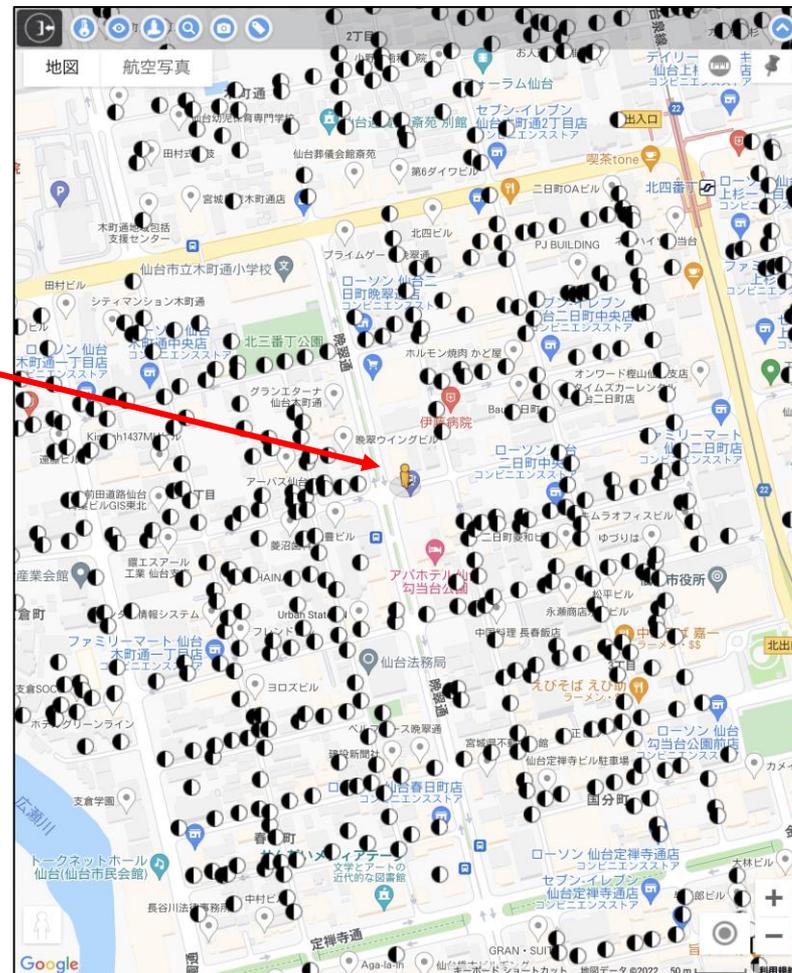


画面を操作してペグマンの位置がずれた、画面から外れた等の場合に、ペグマンの位置が画面中央に来るように地図を移動します。地図上のペグマンの位置は変わりません。

## ①ペグマン位置アイコンを選択

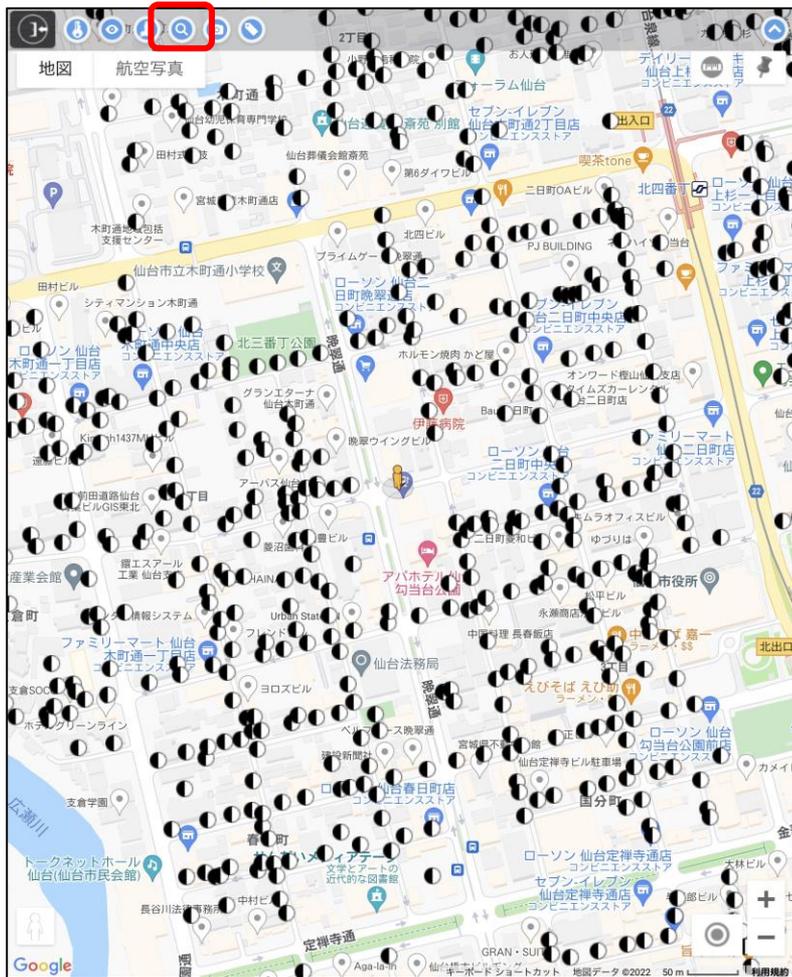


## ②地図が移動しペグマンが地図中央に来る

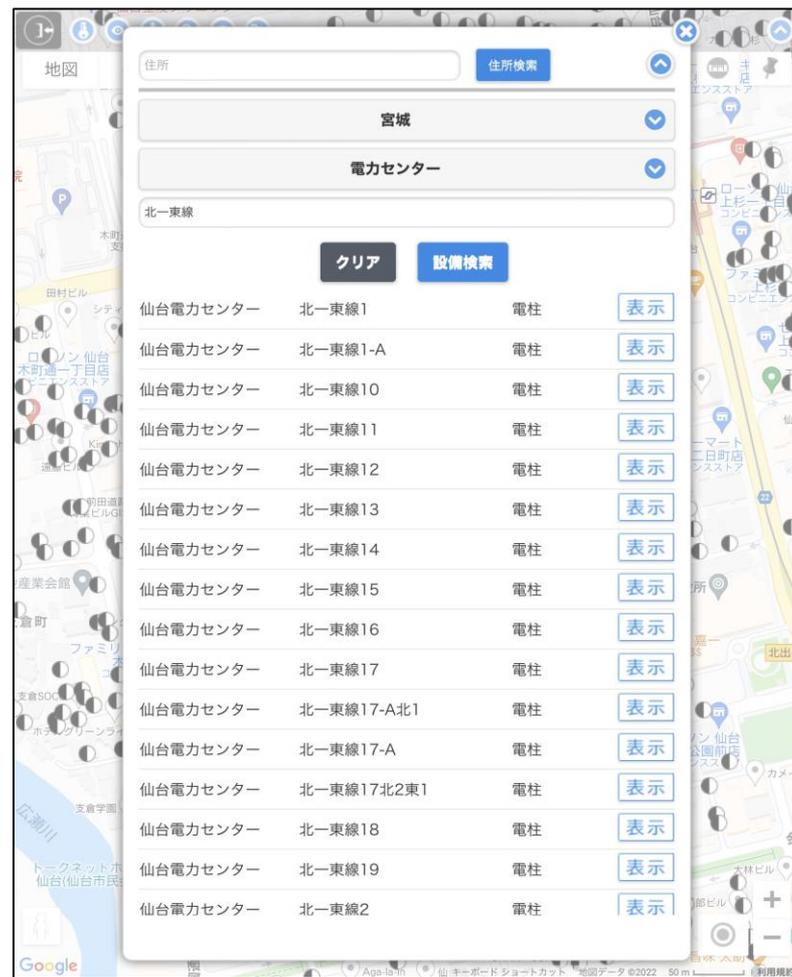


新たな検索を行う際に、検索画面を再表示する

## ① 検索画面表示アイコンを選択

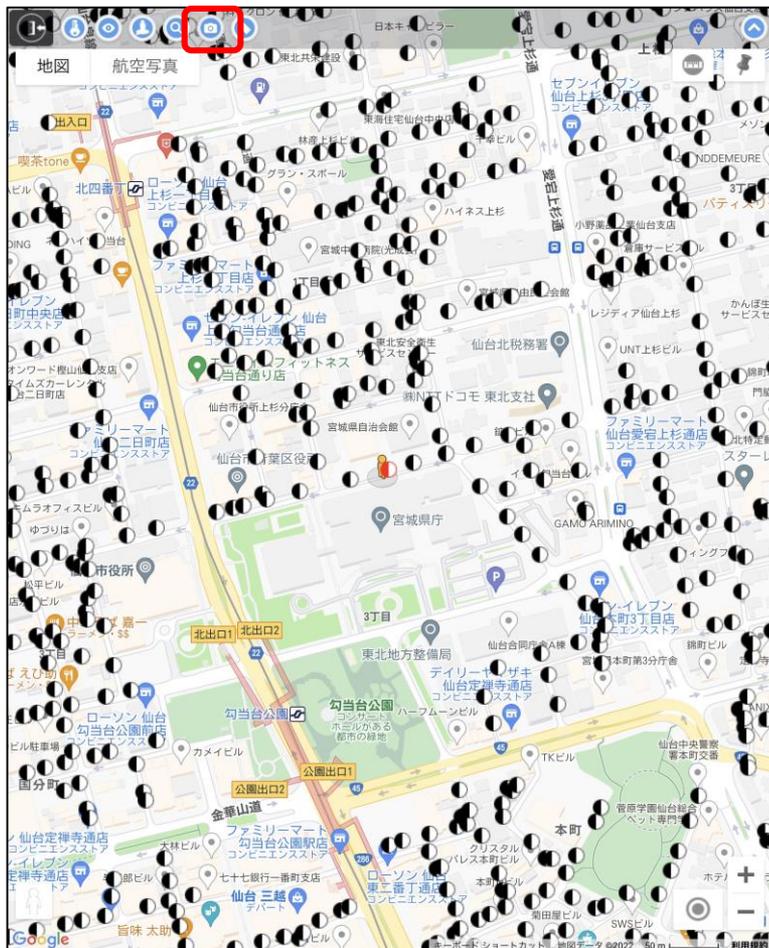


## ② 検索画面が再表示されます (直前の検索結果が表示されます)

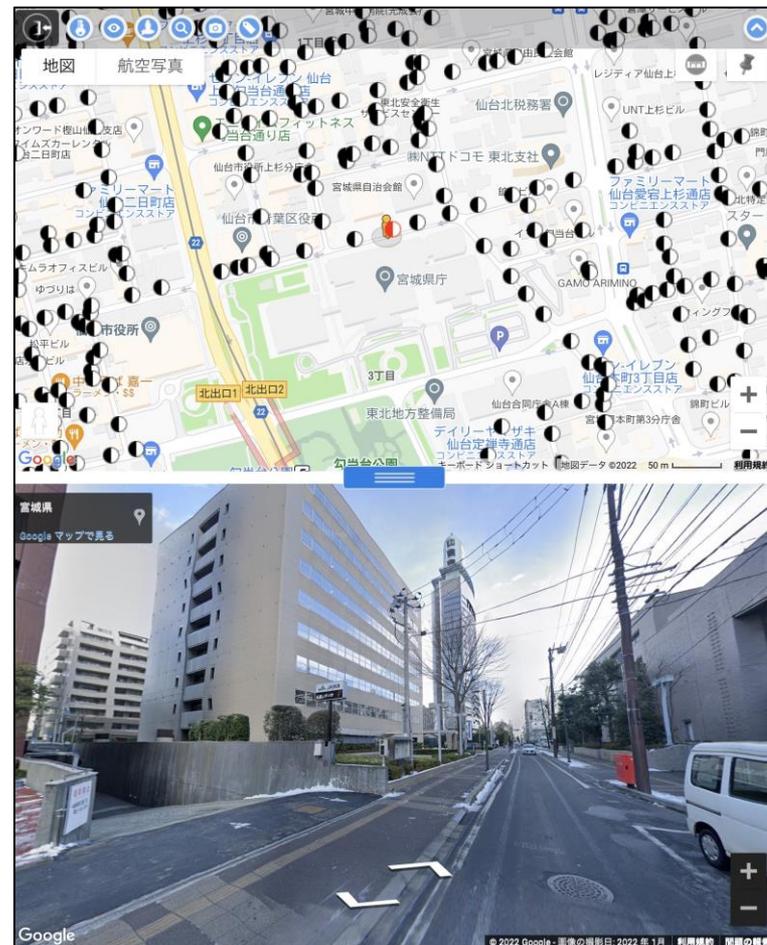


ストリートビューを表示します

①「ストリートビューON-OFF」アイコンを選択



②ストリートビューが表示されます



※表示されるストリートビューの位置は、ペグマンの位置です。

## (6) 操作説明:設備名称表示切替

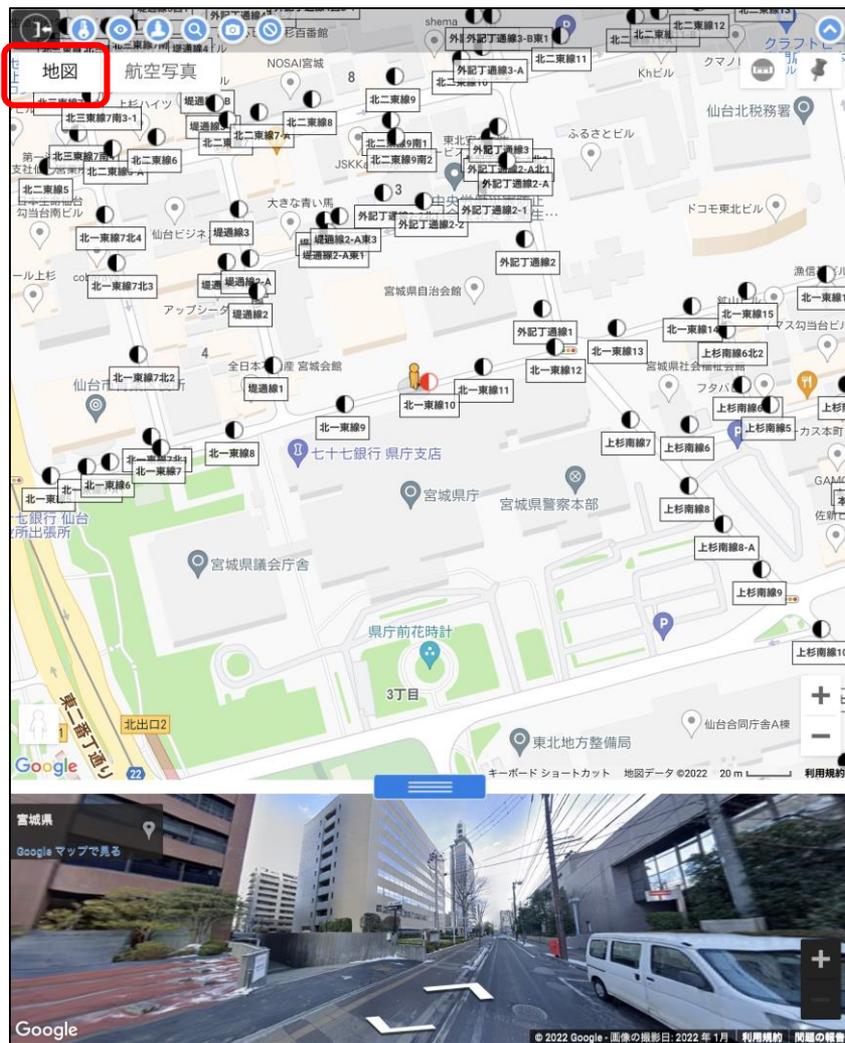
設備名称の表示をON-OFFします



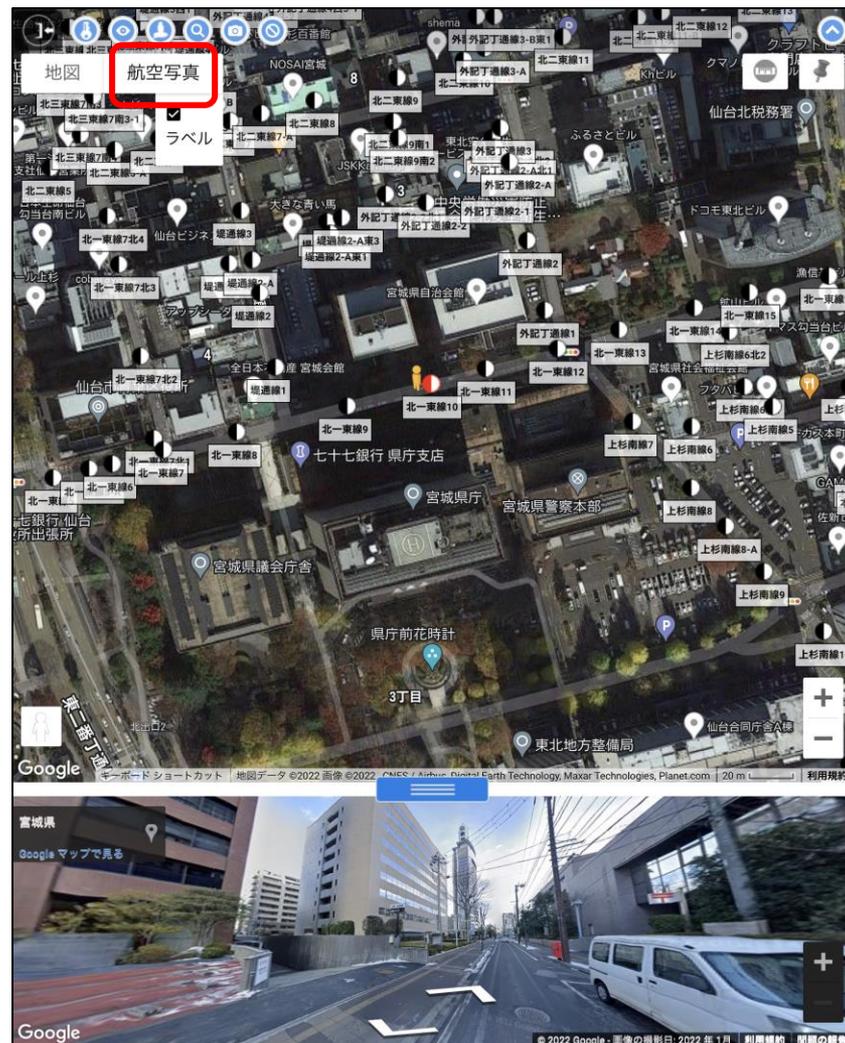
# (6) 操作説明: 地図・航空写真表示切替

画面上部の表示を地図と航空写真に切り替えます  
設備名称表示、ストリートビュー表示等の機能はどちらも同じです

## ① 地図表示(デフォルト表示)



## ② 航空写真表示



地図上で指定した地点間の距離を表示します



## 【使用方法】

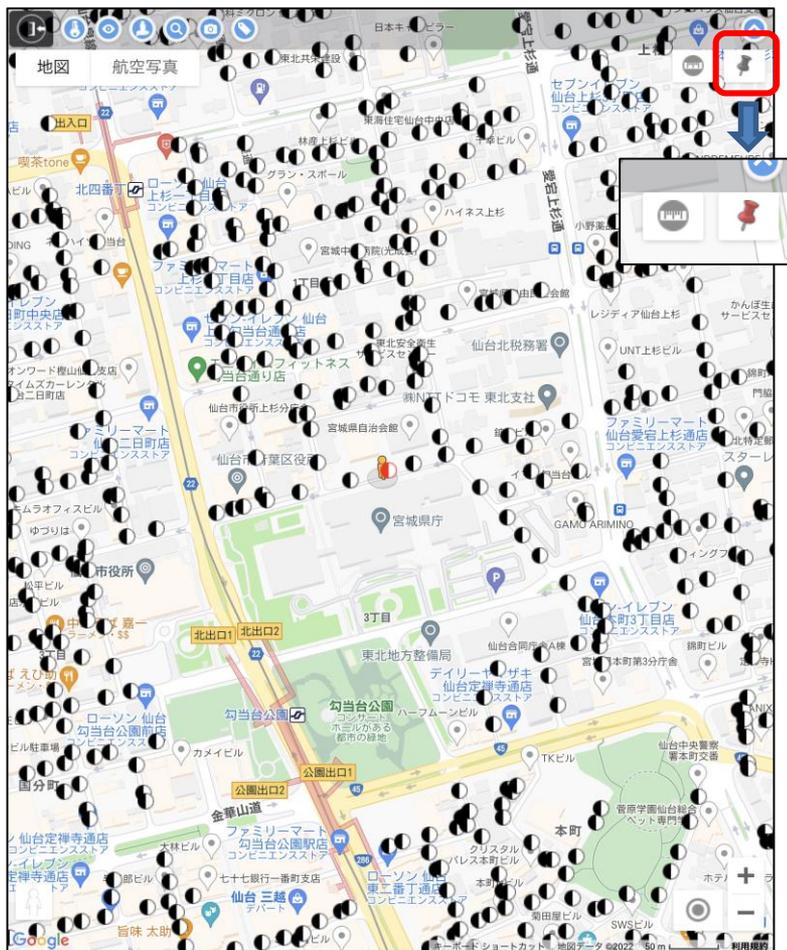
- ①画面右上にある測定モードアイコンを選択して測定モード(青)に変更します  
タッチする毎にモードのON・OFFが切り替わります
- ②地図上で測定開始ポイントをタッチします
- ③測定ポイントのタッチを繰り返すと、各点間の距離と合計距離が表示されます
- ④終了する時は測定モードアイコンをタッチします

## 【注意点】

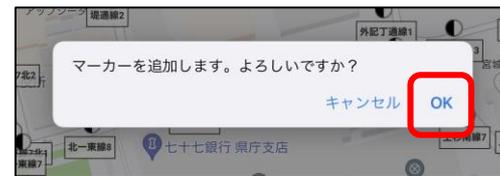
- ①測定ポイントや中間点の○印は移動できますが消すことはできません
- ②測定ポイントが多数ある場合は距離測定画面をスクロールして確認してください
- ③測定モードを終了すると、測定結果は消去されます  
データを保存するときは、コピー・ペーストでメモ等に保存してください。
- ④測定の繰り返しややり直しは、一旦測定モードを終了して再度測定モードを開始してください。
- ⑤シンボル位置に測定点を設定すると、シンボルの吹き出しも開きます。吹き出し内右上の×で吹き出しを閉じてください。

地図上の任意の位置に、メモ・写真を登録します

メモは100文字程度、写真は「jpg」「gif」「png」の形式で1枚登録できます



- ①ピンのアイコンを選択します。色が赤に変わります。
- ②メモを登録したい場所をタッチします。  
※シンボルと同じ位置には登録できません
- ③マーカー追加の確認が出るのでOKを選択。



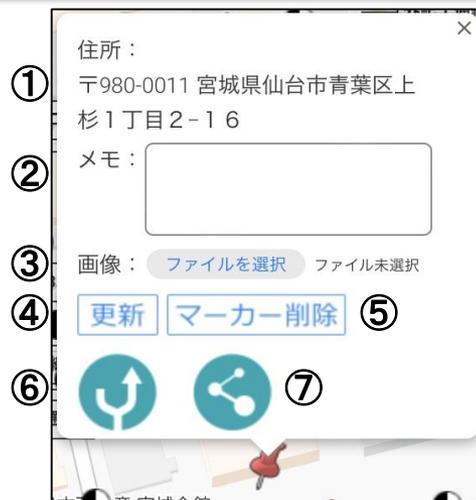
- ④指定した場所にピンが表示されます。



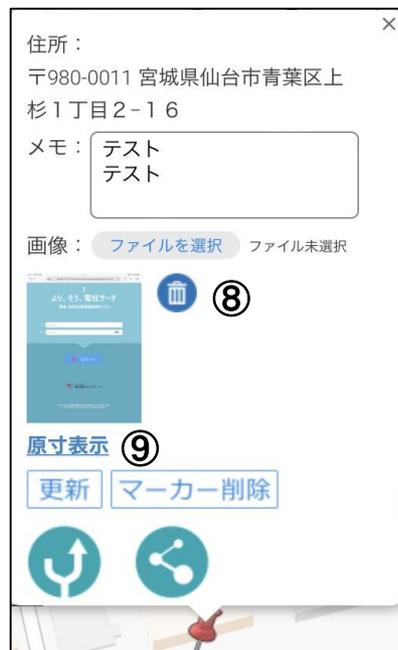
- ⑤ピンを選択すると情報登録画面が表示されるので、メモの入力や画像の登録をおこない、更新を選択すると情報が登録されます



- ⑥登録が完了したら、登録画面右上の×で閉じてください
- ⑦最後に①で選択したピンを選択し、色をグレーに戻します。



- ①マーカーを立てた位置の住所表示  
※Googleマップから取得した住所を表示するので、必ずしも正確な住所ではありません
- ②テキストメモ登録欄  
メモ欄を選択すると文字入力ができます
- ③画像登録
- ④入力したメモ、画像データの登録
- ⑤マーカーの削除
- ⑥マーカー位置へのナビ  
Googleマップのナビが起動します(ナビを参照ください)
- ⑦マーカー位置の共有  
メールソフトが起動します(シンボル位置情報共有を参照ください)



- ⑧画像ファイルの削除
- ⑨画像ファイルの原寸表示(別画面が立ち上がります)

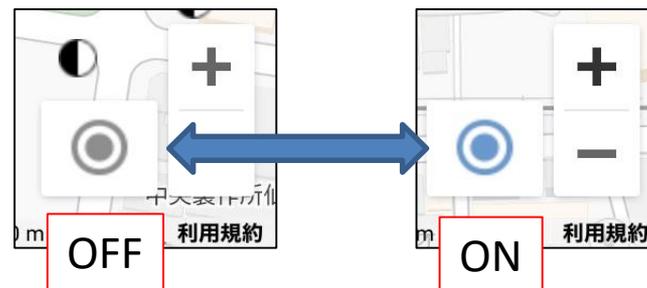
### 【注意事項】

- ・登録したメモ・写真は、同一契約者内で閲覧・削除が可能です
- ・写真(画像ファイル)の添付は1枚のみです。ファイル形式はjpg、gif、pngの三種類です
- ・メモの文字数制限はありませんが、メモ欄のサイズから100文字程度の簡易なものとしてご利用ください
- ・電柱シンボルと同じ位置に登録する事はできません
- ・登録した情報を一覧で出力する機能はありません

端末のGPS情報を使用し、端末の位置を地図上に表示する機能です

### 【使用方法】

- ①お使いの端末に電柱サーチを表示させます
- ②電柱サーチ画面右下にある現在地表示アイコンをタッチして現在地表示モードONに変更します  
※アイコンがグレーから青に変わります
- ③地図が端末の現在地に変わります
- ④現在地表示モードをOFFに変更します  
※アイコンが青からグレーに変わります



### 【注意事項】

- ①GPS情報の取得を許可に設定してください  
ブラウザの設定で、GPS情報の取得を可能に設定してください。  
この機能は、端末のGPS情報が使用できるものだけが使用できます。  
※GPS情報取得の設定は次頁
- ②現在地表示機能の未使用時は必ずOFFにしてください  
再度設備検索を行う場合や現在地表示の使用を終了した場合、必ず現在地表示機能をOFFにしてください。  
現在地表示機能がONのままだと、GPS測位タイミングで地図が常に端末の現在地に移動します。

## 【GPS情報の取得設定】

端末の初回立ち上げ時や電柱サーチの初回ログイン時に、位置情報の使用を許可しない設定を選択した場合、位置情報を使用する設定に変更してください。

### iOS端末の設定

①設定を選択

②プライバシーを選択

③位置情報サービスを選択

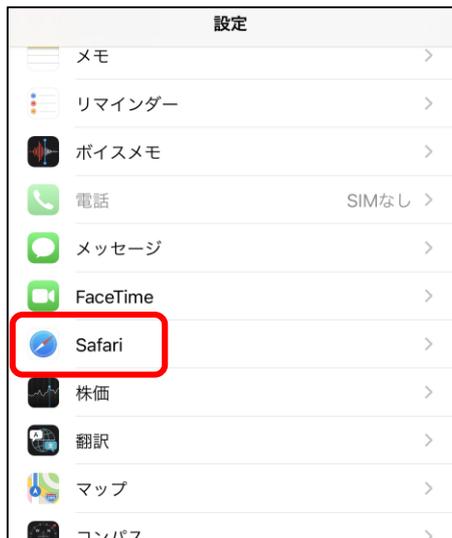
④位置情報サービスをONにして終了

※Android端末では、機種によりメニューが異なる場合がありますが、概ね上例と同じ場所に設定箇所があります。  
「設定」メニューから位置情報をONにしてください

## 【Safariの位置情報取得設定】



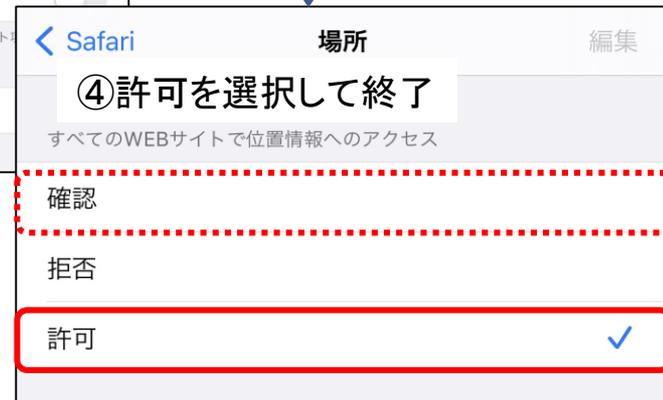
① 設定を選択



② メニューをスライドして Safariを選択



③ メニューをスライドして場所を選択



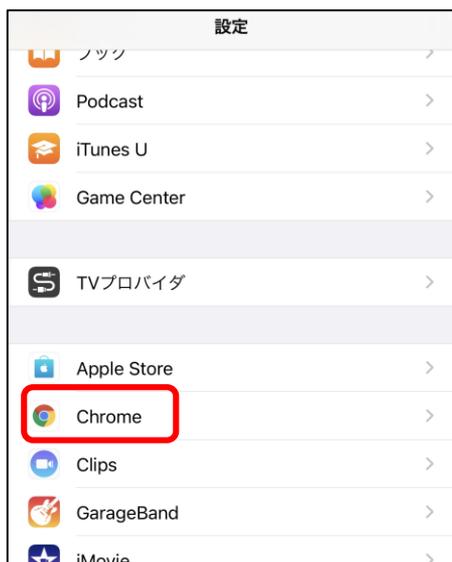
④ 許可を選択して終了

※位置情報へのアクセスメニューの「確認」を選択しても現在地表示機能は使用できますが、ブラウザが位置情報にアクセスする都度、許可するかどうかの確認が表示されます

## 【Chromeの位置情報取得設定】



①設定を選択



②メニューをスライドして Chromeを選択



※Android端末では、機種によりメニューが異なる場合がありますが、概ね同じ場所に設定箇所があります。  
※④で次回確認を選択すると、位置情報へアクセスしたときに再度位置情報への許可の確認が表示されます。